

第2回学校運営協議会 議事録（令和5年6月14日 18:00～18:30）

会長：小池 義一 様 副会長：宮坂 和生 様

学校長より推薦され、全会一致で承認を得る。

会長挨拶：一応の変化となる。スムーズに移行するには仕方ないかなと引き受けた。新しい制度の下での運営になるが、形は変わっても今までと思いは同じ。それを共有したい。

協議

1 経営方針（学校長より）

- ・なかよく かしく たくましく は、平成13年度からと説明。協働、自立、共生の視点にあたる目標。
- ・取り組みの具体について
- ・働き方改革の難しさを感じているが、子どもたちのために取り組む。

教育課程（教頭より）

- ・年間時数、週あたり時数、日課の工夫（本校は水曜も6時間で週30時間）

河西朝雄様：この会で何を重点的にやるのか。掲げた目標はいいけれど。実際にやってみると問題が出てくる。ある小学校で、ある担任が休み、代わりは来ない。担任がいなくても静かになっている。ある意味、自立している。しかし、ある学校では支援員がいても騒がしい。学校で困っていることを支援する。教育課程でも、運用の妙というか、日本は明治以来の教育をしている。そういう認識を変えたらどうか。

小坂秀王様：学力の目標をしっかりと。言葉の力「よみ・かき・伝える」。論理的思考力。どういう学力をもった子どもを育てるか。国語の力も、各教科でどう取り組むか。もっとよくなるか。

小池会長：学校には、正直なお願いを出してもらえれば、8部会で個別に対応した。この会のねらいがはっきりしたかなと思う。